

まめ  
たち

## 生徒だった僕にしかできないことがある

あおやぎ

## 青柳さん(19)

生徒だった僕にしかできないことがある――。

そんな思いから、学習支援塾ビーンズにインターン生として塾講師の手伝いを任されることになった。

元は同塾の生徒で、入会時は将来への視野が狭いことに苦しまされていたが、当時の講師陣の熱い授業を受けることでいつしか視野が広がっていた。

その経験から、今は人に良い影響を与える人になりたいし、その与えた影響の結果を見たいからビーンズに来た。

だから、ビーンズに対するモチベーションはとても高い。今一番楽しい事はビーンズ。と、話し上手なタイプが多い講師陣の中で、口少なながらもそう熱く語る姿が、深く印象に残る。

元生徒であり、今はインターン生という異色の経歴を持つ氏は、経歴とは打って変わって、放課後には漫画を読みゲームをするようないたって普通の人物であるが、子供時代の夢を聞くと、氏の口から驚きの言葉が飛び出した。「F1カーになりたかった。」

ただかつこよかったから。と氏は言うが、学習支援塾ビーンズの最前線をひた走るその姿はまるでF1カーそのものなのではないだろうか。

古い夢を叶えたことに気付いたF1カーのエンジン音が初夏の高い空に響き渡った。

（ペンネーム／小野妹子の血を継いでいます。）

